

研究計画書

ゼミ名	春日ゼミⅡ	チーム名	春日 10
タイトル	スーパーシティって何なの???		
テーマ群	c) 公共経済 e) 産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p><b>【研究動機】</b></p> <p>2019 年 6 月、G20 首脳会合出席のため多くの海外要人が集まる大阪で、スーパーシティをめぐる最先端の動向を議論する国際シンポジウムが開催された。近年 AI 利用に伴い機械化・自動化の進展が著しく、日常生活のなかにも様々な機械を利用したサービスが浸透してきている。このような状況下の 2020 年 5 月 27 日、スーパーシティ構想を含んだ国家戦略特別区域法等の改正法案が成立し、人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用して「丸ごと未来都市を作る」ことを目標に、行政や民間企業が協力してスーパーシティ構想の実現を図っている。これによって私達の生活はさらに便利で豊かなものになると予想されるが、完全な実現にはまだ相当時間がかかりそうだ。そこで私達はこのスーパーシティ法に焦点をあて、どのような背景があるのか、課題は何か、達成される都市ではどのような点が今と比べて改善されるのか、等について興味を抱いたため、研究に取り組むこととした。</p> <p><b>【研究内容と期待される成果】</b></p> <p>まず、スーパーシティ法の背景について調べ、これ以前の「コンパクトシティ」等の施策との関連について整理する。次に、私達が抱いた①認知度が低いのではないか、②個人情報の管理は確実にできるのか、③実現性・実用性は低いのではないか、という 3 つの疑問点について、政府が発表している情報を基に具体的に検討を行っていくこととした。その際、近隣でスーパーシティに向けて取り組んでいる加古川市にヒアリングを行い、現在の取り組み状況と課題について調査する。以上により、スーパーシティが実現した場合のメリットと実現に向けた具体的方策について検討し報告する。</p>		